



曾根崎交通安全協会
 曾根崎自家用自動車部会
 〒530-0027
 大阪市北区堂山町1-5
 三共梅田ビル6階611号室
 TEL (06) 6315 - 8505
 FAX (06) 6315 - 8506



謹賀新年



本年もよろしくお願い申し上げます
 平成26年 元旦

曾根崎警察署
 署長 杵岡 偉光
 署員 一同

曾根崎交通安全協会
 曾根崎自家用自動車部会
 会長 中野 由彦
 役員 一同

新年のご挨拶

曾根崎交通安全協会
 曾根崎自家用自動車部会
 会長 中野 由彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、輝かしい新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
 昨年中は当協会の運営並びに交通安全諸活動の推進に格別のご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

ところで、昨年府下における交通事故の発生状況を見ますと、発生件数、負傷者数、死者数ともに減少傾向で推移しました。

また、管内におきましても、発生件数、負傷者数・死者数ともに前年より減少させることができました。これも、ひとえに皆様方の御支援の賜と感謝申し上げる次第でございます。



さて、大阪府警では、本年も府民の願いであります「悲惨な死亡事故を1件でもなくす」ことを目標に各種交通事故抑止対策を推進することとしております。協会といたしましても、警察と連携を図りながら、交通事故抑止を最重点に、地域、職域はもとより家庭において、悪質な交通違反の追放機運を盛り上げていくとともに、高齢者に対する思いやりのある運転や交通安全の呼びかけなど、地域と一体となった交通安全諸活動への取り組みを強力に推進し、安全で快適な事故のない「24時間安全な街そねざき」の実現を目指して努力して参りたいと存じます。

皆様方のより一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりましたが、皆様方のますますのご健勝と企業のご繁栄を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

以上

～めざそう 24時間安全の街 そねざき～

《年頭のご挨拶》

大阪府警察交通部長

岸田 憲夫

あけましておめでとうございます。

皆様には、御家族ともに穏やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

一般財団法人大阪府交通安全協会の皆様におかれましては、警察行政の各般にわたりまして、深いご理解と温かい御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。



さて、昨年のお大阪府下における交通事故の情勢ですが、年初からは、発生件数、死者数とも減少傾向で推移したものの、二輪車や歩行者の死亡事故が多発し、9月には大阪府知事による「交通死亡事故多発警報」が発令されるに至りました。

その後、年末に至るまで、交通事故死者数が前年と比較して、横ばいの状況で推移するなど、厳しい状況が続きました。

また、その特徴を見ても、幹線道路や交差点周辺等における死亡事故が多発し、高齢運転者による事故をはじめとした高齢者に関連する交通事故が増加したほか、自転車の交通事故についても、全体の約3割を占めるなどしております。

このような状況の中、府警といたしましては、幹線道路における交通指導取締りをはじめとした高齢者や子どもの保護誘導活動の強化、積極的な交通安全教育・広報及び道路環境の整備等、交通死亡事故抑止に向けた諸対策を推進いたしました。

本年も、第9次大阪府交通安全計画において掲げられた「平成27年までに大阪府下の交通事故死者数を122人以下にする」という目標を実現し、府民が安心して暮らせる「安全な街大阪」を確立するため、

- 自治体、関係機関・団体等と連携した交通安全教育・広報啓発活動
- 交通事故の発生実態に即した交通指導取締りの強化
- 安全で快適な交通環境づくり
- 自転車の安全利用に関する諸対策

等を推進し、更なる交通死亡事故の減少を図っていくこととしております。

しかしながら、これらの対策を効果的に推進するためには、私ども警察の力だけでは到底成し得るものではなく、皆様の御支援とご協力が必要です。

つきましては、これまで以上に私ども警察と連携を密にして、交通安全諸対策に御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、一般財団法人大阪府交通安全協会の益々の御発展と、皆様の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

以上

《新年のご挨拶》

曾根崎警察署署長

杵岡 偉光

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

曾根崎交通安全協会会員の皆様には、旧年中、交通安全活動はもとより、警察行政の各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。



昨年は4月にグランフロントがオープンし、一昨年の阪急百貨店、JR大阪駅に続いて新たに街が加わりました。夏のなにもわ淀川花火大会では、うめきた中央差点近くで多くの観衆が見物するなど梅田の新たな風物詩も増えつつあります。

また、梅田を観光する“UMEGLE”事業などもスタートしましたが、街の発展に伴う新たな交通の「安全」と「円滑」の課題も散見されております。

さて、昨年の管内における交通事故発生状況については、「死亡事故ゼロ一年間」を達成するとともに、件数、負傷者数とも減少させることができましたが、その中で重傷事故が昨年の約2倍にのぼり、決して予断を許さない厳しい結果と認識しているところです。

とりわけ、自転車に関連する交通事故は全体の3割を超えており、自転車同士が衝突する事故、自転車の無謀運転により歩行者に怪我をさせるといった事故も増加しております。

管内では、天神橋商店街の自転車通行について種々の検討がなされ、今月末に午前7時から午後10時まで「自転車通行禁止」の規制変更を行うこととなりました。

このような状況の中、本年も「死亡事故ゼロの継続」を目指し、悲惨な交通事故を一件でも減らせるよう、署員一同、交通安全の諸活動に全力で取り組んでまいりますので、昨年に引き続き皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

終わりに、曾根崎交通安全協会の益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

以上



“平成26年”交通安全年間スローガン (内閣総理大臣賞)

☆ 発進は、チャイルドシートの 笑顔見て

☆ いい老後 元気生きがい 交通安全

☆ にっぽんを じまんしようよ 事故ゼロで

○交通事故発生状況 (平成25年中)

【大阪府下】

	25年中	対前年比
件数	46,079	-2,133
死者数	179	-3
傷者数	55,319	-2,485

【曽根崎警察署管内】

	25年中	対前年比
件数	440	-86
死者数	0	-1
傷者数	550	-83

- ◇平成25年中の死者数は179人で前年に比べ3人減少しました。
- ◇件数及び死者数、傷者数は連続して減少しました。
- ◇全死者のうち65歳以上の高齢者が70人(39.1%)を占め、そのほとんどが歩行中・自転車乗車中で、前年と比較して-3人(-4.1%)減少しました。

○都道府県の死者数 (ワースト10)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
都道府県	愛知	兵庫	千葉	北海道	静岡	埼玉	大阪	東京	神奈川	茨城
死者数	219	187	186	184	184	180	179	168	168	163
前年比	-16	8	11	-16	29	-20	-3	-15	-11	21

- ◇全国の死者数は4,373人(前年対比-38人)でした。

◆「無料運転適性診断」を受けてみませんか！

この運転適性診断は、安全運転に関する心理面や行動面のあるいは事故を起こしやすい要因を、どの程度持っているかを科学的に判断。そしてその診断結果に基づいて、どのような点を改善し、あるいはどのような点に気を配って運転すればよいかを、きめ細かくドライバーにアドバイスするものです。

◆実施日時 (毎週火曜日と金曜日)

第1回=10時~11時・第2回=11時~12時・第3回=14時~15時
第4回=15時~16時

◆実施場所 一般社団法人大阪府自家用自動車連合協会
大阪市中央区大手通1-1-11

◆申込み 「無料自動車運転適性診断」の受診を希望される方は、曽根崎交通安全協会までお気軽にお問い合わせ下さい。

☎(06)6315-8505

～めざそう 24時間安全の街 そねざき～